

【添付資料】

1. サービス

- (1) 要件定義支援サービス：お客様の要件定義を支援。
- (2) 構築サービス：インフラ構築、金融フレームワークの適用、業務アプリケーションの構築を実施。
- (3) 個別構築サービス：お客様のご要望にそった業務アプリケーションのカスタマイズを実施。
- (4) ST/OT 支援サービス：インフラ、金融フレームワーク、業務アプリケーションの一連のテストを支援。
- (5) 保守サービス：稼動後の SE 支援サービス。修正パッチおよびバージョンアップ情報のご提供。

2. 業務アプリケーション

(1) 商品共通サービス

- ・ 顧客：顧客属性、注意コード、ポイント、非課税情報などを仮想的に一元管理。
- ・ 日計：商品取引の仕訳から発生する勘定計上を集約。
- ・ 締上げ：端末ごと、オペレーターごと、店舗ごとの勘定や伝票を管理。
- ・ 重要物管理：カード・通帳・証書の発行などの重要物の在高を管理。
- ・ 取引権限：オペレーターの権限とそれに伴う取引可否を管理。

(2) 商品サービス

- ・ 決済：普通預金・当座預金・貯蓄預金・納税準備預金・顧客別別段預金・目的別別段預金
- ・ 定期：定期預金・積立定期預金・通知預金・定期積金・譲渡性預金
- ・ 融資：一般貸（証書貸付・手形貸付・当座貸越・割引手形・支払承諾）・ローン・制度融資・代理貸付

(3) 付随サービス

- ・ 自振：契約先の自振データを受付・返却。
- ・ 期日管理：期日指定・先日付などの取引を管理。

3. 金融フレームワーク

- (1) 業務アプリケーション制御：「オンライン制御機能」「バッチ機能」など、業務アプリケーションを制御するため、基幹系システム上で必要となる制御機能を提供。
- (2) 共通部品：業務処理で共通的に使用する日付チェックやログ出力、メッセージ出力などの部品を提供。
- (3) メッセージ・ログ管理：端末メッセージ運用、コンソールメッセージ運用、ログ検索機能を提供。
- (4) データ運用：ログ運用、バックアップ、リカバリー運用、静態元帳作成運用、センター間データ同期運用、センター間切替運用、被災対策システム運用などを支援するデータ運用機能を提供。